

音楽とは 横への感性なり!

合唱団ホームページアドレス
<https://www.wiengifu.org>

9月号

2022年9月1日
編集・発行
ウィーン岐阜合唱団

まち ごと おとたの
岐阜の街 ウィーンの如く 音楽し 作:音楽総監督 平光保

私の習い事 (1)

岐阜・バリトン 辻 精二

合唱団新聞へ寄稿して欲しいと依頼され、音楽の事を何も紹介できない自分を恥ずかしく思っています。何でも良いからと何度も催促を受けながら時を過ごしてきました。

旅順市朝日町に生まれ82年、山あり谷ありの人生を振りかえると、転機になったことが幾つかありました。それを9月①登山のと、10月謡曲のこと、11月合唱のこと、に分けて紹介します。

① 登山のこと

20代の前半、世の中は登山ブームに沸き返り、三人寄れば山岳会とタケノコのように林立しました。偶然会った高校の恩師のご縁でG山岳会に入会する事になりました。全く知りませんでした。恩師は早稲田大学山岳部OBで、エベレストへも挑戦されたツワモノだったので。

会員は先生が多く、恩師は会長として指導にあたっておられました。

会長の下には、スキーの猛者、岩登りの達者が揃い、2月の伊吹山山頂から真逆さまに滑り下りたり、3月の槍ヶ岳肩(3000m)からスキーで下ったり、4月の乗鞍岳畳平(2700m)から重装備で乗鞍スカイラインを滑ったり、冬の穂高で岩登りする。と話を伺い、大変な所へ入った思った。

先生達には専門分野があり、気象、地理、救急、写真、料理等を平日の夜教え、休日には、金華山奥壁などで岩登りの指導をする。登山学校の様な雰囲気の中で我々は様々な事を学びました。

当時、国は遭難事故多発の対策として、登山指導員、気象予報士の育成に力を入れていました。これは会の方針とも合致しており、登山指導員や気象予報士の資格は手の届く所にありました。

登山者の理想の体型は、痩せ型で持久力があり、食べなくても頑張れる体と言われ、暇があればリュックに20kg位の荷物を入れて歩けと指導された。ジムで余計な筋肉を付けるなどとも言われた。

冬山合宿は毎年12月29日夜、岐阜駅に集合し、持ち寄った共同装備を分配して、背負って100kgになる様に調整するのが習わしでした。過去の実績による調整法で、大変合理的でした。

毎年冬、春、秋の合宿計画がありましたが、長い休みが取れない人には、冬山合宿が主な実践の場となりました。普通の登山は出来るだけ人に頼らない単独行が推奨されました。

冬山は非日常の世界で、風が吹けば体感温度は零下20度にも、30度にもなり、ちょっと隙を見せれば凍傷、低体温症が襲ってきます。先輩達からは「山の神様の機嫌が良い時だけそっと登らせて頂く」これが登山の極意であると聞かされていましたが、実態は若気の至り

でやりすぎもあり、山で吹雪かれ、雪崩に流され、岩壁から落下し、スキー登山で骨折等々、登山活動で随分と体を痛めました。若い体は回復が早く、自分は大丈夫だと思っていました。



還暦を前に記念登山を欧州の 4809m 峰と定め、雪の穂高で訓練の帰りに足に痛みを感じ、下山後、むかし骨折でお世話になった O 先生を尋ねました。先生は映像から足首に骨折の跡がある。当時の処置に問題があるが、CT のない時代であり処置が十分でなかったと率直に説明されました。

この足首はまだ十分使えるので、勿体ないから大いに使って、悪くなれば対処方法を考えよう。となりました。

最近 S 先生に巡り合い、先生の指導の下で、体重の減量、杖突き歩き、拇指球歩きを実践しながら、毎日戦っています。最近何よりうれしかったのは、小さくて履けなかった靴が、どれも履ける様になった事です。足首の腫れが引いたか？ (次号に続く)

初めての合唱

岐阜・テノール 麻生賢次郎

私が焼鳥屋を始めて間もない頃近所のお客さんから、「今度可児市民第九合唱団が 2012 年 12 月 27 日の演奏会に向けて一般参加者を募集しているからやらないか？」と誘われました。私の歌と言えば、赤い顔して歌う程度で、ましてや第九となると聴いたことがある位で、楽譜は読めずましてやドイツ語はちんぷんかんぷんで、70 過ぎが覚えるのが大変ということで断ったのですが、「心配ない、先生が丁寧に厳しく教えてくれるので大丈夫！」ということで後日店で誘われついに合唱に参加することとなりました。パートはテナーと決めました。さて練習に入ってからが大変。ドイツ語のカナフリ、CD の聴き取り、唱えば口が回らず苦勞の連続。自分の店にも本、CD を持ち込み、幸いと言っていいのかどうか客で混むこともない店なので、取り敢えず歌の練習をしていました。先生の指導、先輩の助言のお陰で演奏会当日までには唱えるようになり、初めてオーケストラの伴奏で緊張しながら唱うことが出来ました。大好きな打ち上げにも参加し、そこで入団を決めました。15 年前に可児市から諏訪山に移ってきましたが、今も可児市での練習には通っています。

あるとき「咲楽(さくら)」にウィーン岐阜合唱団が 2017 年 12 月 24 日に演奏する第九への一般募集をする記事が目にとまりました。練習会場も家から近い長森コミセンということと、今回限りの参加で良いということで取り敢えず見学させていただき翌週から練習に参加することにしました。これまで他の人に混じって一人で練習することが無かったので、歳は取っていても緊張の連続でした。最初は後列でやっていましたが、先輩から「新人は前で」ということで最前列に移動しました。演奏会で発表した 3 曲のうち 2 曲は初めてであったのですが、その場所のお陰で、前方からは先生の指導、後方からは先輩方の歌声ということでダブルの学びに恵まれ安心して練習が出来ました。お陰様で緊張の中でも演奏会を楽しむことが出来ました。

思い出の合唱曲

岐阜・ソプラノ

櫛部 有貴

私は京都にある龍谷大学の混声合唱団ラ・ポールで4年間合唱をしていました。混声合唱の音域の幅広さに驚き、とても楽しく活動しました。合唱曲は各パートに見せ場がある曲も多く、ほかのパートが作った土台の上に乗ってメロディを歌ったり、ソプラノでも裏に回り、男声やアルトを盛り上げたりすることも面白かったです。大学を卒業した後も合唱をしたいなと思い、こちらのウィーン岐阜合唱団にはいりました。今回、大学の時歌った合唱曲の中で特に思い出深い曲を紹介します。

「良寛相聞」良寛作詩、千原英喜作曲

江戸時代の禅僧・良寛が詠った詩歌「蓮の露」を中心に作られた合唱曲で、全部で4曲になる組曲です。歌詞が元々短歌や俳句から来ているので、リズムがとてもよく、曲調もバラードで男声と女声の掛け合いもあり、ぴたりとはまるととても気持ちよかったです。4曲すべてで24分ある曲ですが、あつという間でした。特に好きなのが2曲目の「手まり」で、静かな曲なのですが春の暖かさや途中からピアノと一緒に盛り上がるころが大好きです。江戸時代の詩を元にしてるので少し古い日本語なのも歌っていて楽しかったです。

「永訣の朝」宮沢賢治作詩、鈴木憲夫作曲

この曲は全部で14分あります。何曲かを組み合わせてひとつの組曲とするのが普通だと思うのですが、この曲はなんと14分ひとつの曲をたっぷり歌います。宮沢賢治の妹のトシが亡くなる前の様子を描いた詩で、静かでもの悲しいですが、とても熱い気持ちがこもった曲です。とても感情移入できる曲で、曲の中に何回か「あめゆじゅとてちてけんじゃ(あめゆきとってきてください)」というフレーズがあるのですが、何年たっても強く心に残っています。

「無料寿如来」新実徳英作曲

龍谷大学は仏教系大学なので、宗教歌も歌います。しかし仏教の宗教歌はどんな歌かあまり想像できないのではないのでしょうか。実は経文の後ろに楽譜があります。この組曲は浄土真宗の「和讃」を合唱にしたのですが、なんと初演は龍谷大学男声合唱団と京都女子大学女声合唱団という先輩方が歌っていた曲でした。この曲は無伴奏なうえにリズムがないような箇所もあり、指揮者をよくみないと合唱が迷走してしまうというとても大変な歌でした。

「いまぼくに」谷川俊太郎作詩、信長高富作曲

私が1回生初めて発表会のときと、3回生最後の発表会の時に歌った思い出の曲です。全5曲からなる組曲で、無声音や音程にとらわれない音があり、かなり変わった曲です。組曲のタイトルになっている「いまぼくに」は4番目の曲で、男声と女声のやりとりのような部分があったあとの「もしもいまぼくになすべきことがあるとするなら」の歌詞で、全パートがピタッと揃うところが、鳥肌がたつほど素晴らしいです。ただし、4曲目がとても盛り上がるので、全力を出した後の5曲目の「木」がとても辛いという思い出もあります。「木」自体はとてもいい曲なのですが、最後に歌うとなると全力を出し切った後の残りかすみみたいな力を搾り取られるような感覚になると当時よく言っていました。

紹介した曲以外にも歌った合唱曲があり、私が全然知らない合唱曲もまだまだたくさんあります。ウィーン岐阜合唱団でまたいろいろな合唱曲を歌いたいですし、今取り上げた曲も是非この合唱団で歌ってみたいです。

9月～11月の練習予定

♪～準備が先、声は後～♪

平日 (18:30～20:30)		日曜 (14:00～16:00)
岐阜	大垣	各務原
長森コミュニティーセンター	大垣市南地区センター	ときめきホール
9月1日(木)	9月2日(金)	9月4日(日)
9月8日(木)	9月9日(金)	
9月11日(日) 合同強化練習 (13:30～16:30)	ソリスト参加	長森コミセン
9月15日(木)	9月16日(金)	
9月18日(日) 合同強化練習 (13:30～16:30)	ソリスト参加	長森コミセン
9月22日(木) 前日強化練習 (18:30～20:30)	長森コミセン	
9月23日(金) 定期演奏会 (サラマンカホール)		
9月29日(木) 休み	9月30日(金) 休み	9月25日(日) 休み
10月6日(木)	10月7日(金)	10月2日(日)
10月13日(木)	10月14日(金)	10月9日(日)
10月20日(木)	10月21日(金)	10月16日(日)
10月27日(木)	10月28日(金)	10月23日(日)
11月3日(木)	11月4日(金)	10月30日(日)
11月10日(木) 北部コミセン	11月11日(金)	11月6日(日)
11月17日(木)	11月18日(金)	11月13日(日)
11月24日(木)	11月25日(金)	11月20日(日)
		11月27日(日)

♪ 初秋のランチタイムコンサート ♪ プログラム

2022年9月6日(火) 開演: AM 11:00 (開場: 10:30) 会場(ボンムウ) イタリアンレストラン

- | | | | |
|----|---------|-------------------------------------|----------|
| 1 | Vo. Vn. | ウィーンわが夢の街 | ジーツィンスキー |
| 2 | Vn. | ロマンス へ長調 作品 50 | ベートーヴェン |
| 3 | Vo. | 私は君を愛す | グリーク |
| 4 | Vn. | 無伴奏ヴァイオリンの為にパルティータ
第3番より “ガヴォット” | J.S. バッハ |
| 5 | Vo. | 母さま | 平光 保 |
| 6 | Vn. Pf. | ソナタ 作品 27 の 2 「月光」 第1楽章 | ベートーヴェン |
| 7 | Pf. | エリーゼのために | ベートーヴェン |
| 8 | Vn. | ハンガリー舞曲 第5番 | ブラームス |
| 9 | Vo. | 落葉松 | 小林 秀雄 |
| 10 | Vo. Vn. | セレナータ | ブラッガ |
| 11 | Vn. | 祈り | 平光 保 |
| 12 | Vo. Vn. | 約束 | 前田憲男 |
| 13 | Vn. | ラ・クンパルシータ | ロドリゲス |

Vn. 平光 真彌

Vo. 伴 和子

Pf. 平光 保

*曲目の変更がある場合があります

ボンムウ: 各務原市鷺沼小伊木町2-136 (058-384-4158) 会費: 5,000円 (食事・コーヒー付き) 申込み・中田(090-7868-2201)

広報より 皆様からのご投稿をお待ちしております。ご投稿・ご質問等は下記までお問い合わせ下さい。

坂井 俊郎

mail: sakai_gifu@yahoo.co.jp

090-7041-9133

高橋なお子

mail: wien.chorus2021@gmail.com

090-9933-0374